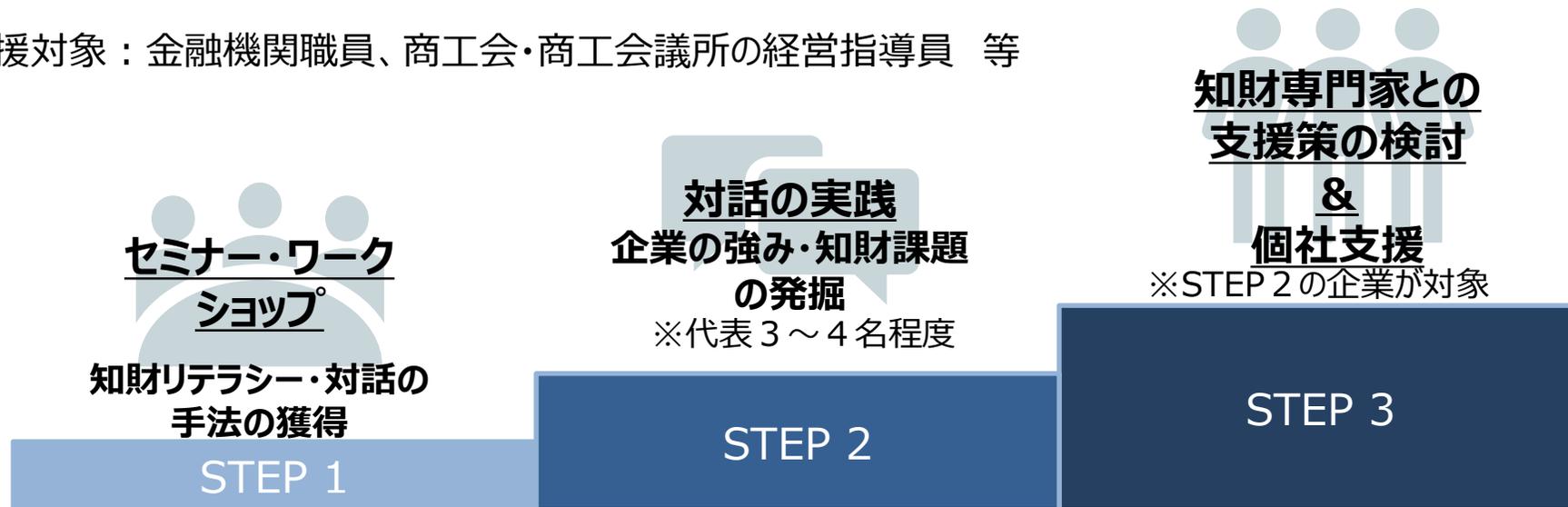


関東経済産業局
令和6年度地域支援機関向け知財活用実践定着プログラム

ご支援先企業様に関する
選定の観点（例）

企業の強みを引き出したり、知財課題を発掘できる人材を育成します。
企業の理解度・支援の幅がさらに増し、企業との対話が深化します。

支援対象：金融機関職員、商工会・商工会議所の経営指導員 等



参加のメリット



地域で企業を支援する者として必要な**基礎マインド**や**知財リテラシー**を身に着けることができる



企業のことをより深く理解するための**対話の手法**を身に着けることができる



企業を支援するために**役立つ支援のフレームワーク**等を学ぶことができる



企業の**知的財産活用**の可能性に気づき、適切な**専門家**と協働して支援することができる

選定の観点（例）

最もマッチする企業様のイメージ

何らかの強み・ノウハウ等を活かして事業展開している／しようとしていると思われる企業

+

新たな取組や事業継続等に関するお悩みを抱えていそうな企業

（例）

- 当社ならではの“何か”が評価されて安定的に事業を実施できている
- 業績を上向きにするために、当社が培ってきたノウハウを使って新たな柱を立てていこうとしている / 等

（例）

- 新製品開発に取り組もうとしている
- 下請脱却的なことを意図した新たな取組に着手しようとしている
- 事業承継が見えてきているが、現経営者のノウハウを承継できるのか不安 / 等

具体的にご留意いただきたい観点

企業様の参加意思

- ✓ 1社につき、**計5回程度**、対話やご支援のお時間を取っていただくこととなります。
- ✓ 1回あたり、1～2時間程度で、概ね**9～2月**の間に実施します。
- ✓ 上記にご了承いただける企業様であることが前提となります。

知財権の有無

- ✓ 特許等を持っているかどうかは**関係ありません**ので、対象を広げてご検討ください。

業種

- ✓ **製造業に限りません**。（知財だから、特許⇒製造業という話に限りません）
- ✓ 「〇〇に関するノウハウがある」「〇〇を活かしてブランド価値を高めたい」等、製造業以外も含めて検討いただいても構いません。

規模

- ✓ 企業の規模は問いません。
昨年度の例：製造業・従業員5名以下、製造業・従業員20名以下、製造業・従業員50名以下、製造業・従業員100名以下、製造業・従業員150名以下

※支援機関の皆様にとって「積極的に支援していきたい」という企業様が望ましく、過去のお付き合いの程度は問いません。

候補となるような企業のイメージ ※あくまでも一例です

製造業A

- ○○**加工技術**に特徴があり、従前はその技術が評判となって安定的に事業を維持できていた。
- 社長がアイデアマンで、日ごろから**新たなアイデア**を思いついたら製品化に取り組んでいる。
- 現在もその技術力は健在であるが、以前ほど**経営が順調ではなく**、何らかの策を講じなければならぬと感じている。
- 具体的には、**販路開拓**を何とかしなければならないというのが喫緊の課題。
- また、社長の口からは特許等の言葉を聞いたことがないので、**知財については何もやってこなかった**かもしれない、もしかしたら穴があるかもしれないと危惧している。
- 加えて、社長も高齢になってきているので、**承継問題**も気になってきているところ。

製造業B

- 社長は中堅の製造業出身であり、○○技術に長年関与してきた。現在は独立して自社を構えている。
- 今般、**自社製品開発**に取り組んでおり、製品開発はよいペースで進んできている。
- 当該製品は、社長がこれまでに身につけた技術と、それをさらに**改良した技術**が搭載されている。
- 当社に対しては、これまで新製品開発に活用できる**補助金申請**の案内・支援を実施してきたところである。
- 当社はこれまで、大手の下請け等で売上をあげており、**自社製品開発に取り組むのは初めて**である。

候補となるような企業のイメージ ※あくまでも一例です

非製造業C

- 地域産品等を利用して**ユニークな土産品**を提供する事業に取り組んできた。
- とにかく**社長のネーミングセンス**がよく、消費者が目につく名前を土産品につけており、それが顧客に受けてこれまで一定の売り上げ規模を確保できた面がある。
- しかし、昨今はコロナの影響もあって**売り上げが伸び悩んで**おり、これを打破するための策が必要であると考えている。
- また、社長が昔、はじめて商標登録をした際にすごく喜んでいたのを覚えており、そこから数年は商標登録に熱心になっていたようだが、最近はめっきりその話を聞かなくなった。
- 何か理由があるのかもしれないが、再度事業を上向きにするためには、知財的にできることもあるのではないかと考えており、対話を通じてそのあたりの提案もできればと思っている。